

1月23日（金） 総合学科発表会

1月23日（金）、本校体育館にて「総合学科発表会」を開催しました。

本発表会では、特色ある授業の成果発表や探究活動の報告に加え、国際交流、インターンシップなど、総合学科ならではの多彩な学びの成果が発表されました。ステージ上では、発表者がそれぞれのテーマに向き合い、試行錯誤してきた過程や学びの深まりを、自分の言葉で堂々と伝える姿が印象的でした。聴衆にしっかり伝わるよう、構成・スライド・話し方まで工夫された発表が多く、会場は発表に聴き入る真剣な空気に包まれました。一方で、明南ナビゲーター企画のクイズ大会では会場が一気に和み、歓声や笑顔が広がる場面もありました。集中と盛り上がりが自然に切り替わる、総合学科らしい発表会となりました。

また、ステージ発表に加えて、校内各所ではポスター発表や展示発表も行われ、探究の成果を図表や作品等で分かりやすく伝える工夫が随所に見られました。

当日は、中学生とその保護者の方々をはじめ、企業学習でお世話になった企業の方々、探究活動でご指導いただいた同志社大学・神戸親和大学の先生方にもご来校いただきました。最後には、神戸松蔭大学の待田先生より講評をいただき、生徒たちの学びの姿勢や発表の質の高さについて温かいお言葉を頂戴しました。

発表後の生徒アンケートでは、

「それぞれの人が自分の興味を最大限追求した発表をされていてすごく面白かった。来年は自分もそう思わせられる発表ができたらいと思った」

「スライドの作り方や話し方など、見習いたい点がたくさんあったので、取り入れたい」

「改めて総合学科の強みに気づくことができた」

「全校生徒の前での発表は緊張したが、とても貴重な経験になった」

など、多くの前向きな声が寄せられました。

今回の発表会を通して、生徒たちは「総合学科での学びとは何か」を捉え直し、来年度以降の授業や探究で自分がどう学びを深めていくかについて、より具体的なイメージを持つことができたようです。

本発表会は、総合学科での学びの集大成として、生徒一人ひとりが主体的に取り組んできた成果を共有する貴重な機会となりました。ご来校・ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。今後も本校では、生徒の探究と学びの深化を大切にしながら、地域や外部機関との連携も含めて教育活動を充実させてまいります。

